



議会だより

がわしま

9月定例会

9月定例会審議結果

委員会の動き

一般質問 町の考えを問う

No.115

平成28年10月25日

決算認定!!

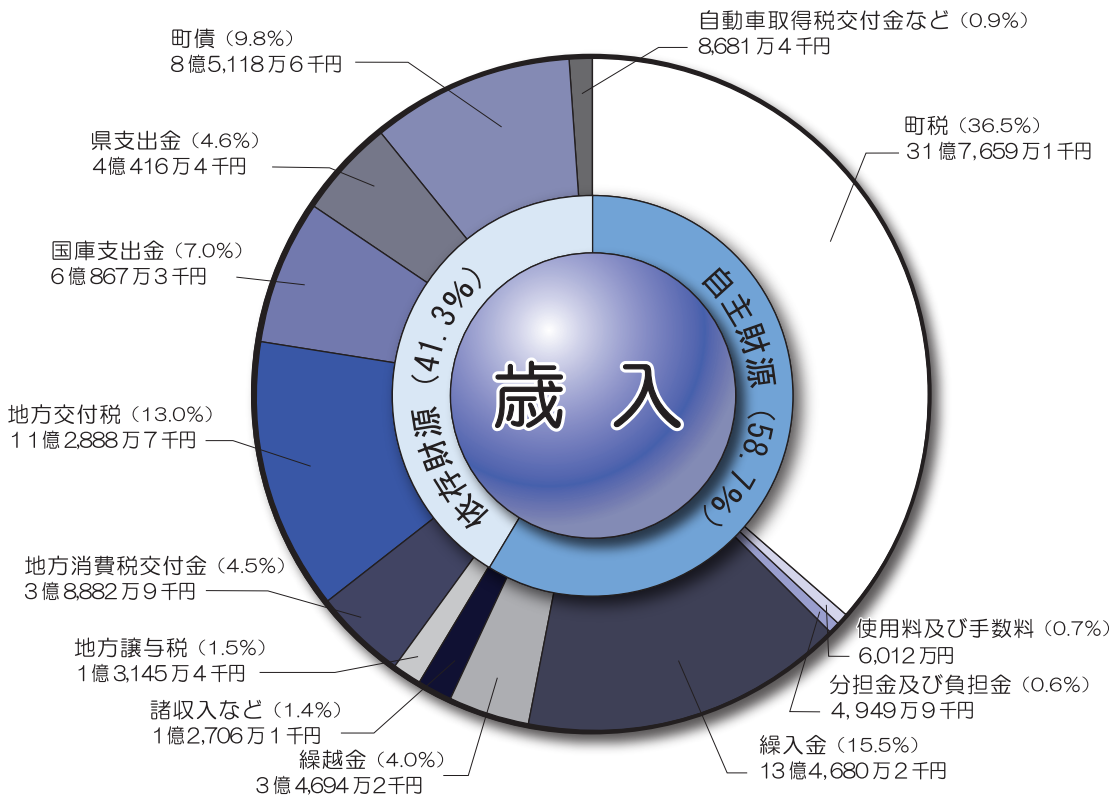
9月 定例会

9月6日～15日

平成27年度 一般会計 歳入

87億702万1千円

一般会計決算など20議案を審議



自主財源とは?

地方公共団体が自主的に調達できる財源である。個人町民税、法人町民税、固定資産税、軽自動車税、町たばこ消費税、入湯税などの町税のほか手数料・使用料・財産収入・寄付金などがある。

依存財源とは?

国又は都道府県から交付される収入である。地方交付税のほか国庫支出金・地方譲与税・都道府県支出金などがある。

	事業収益	事業費用	純利益
水道事業会計	4億9,167万8千円	5億1,086万6千円	▲1,918万8千円
	資本的収益	資本的支出	収支差引額
	7,738万6千円	1億8,426万8千円	▲1億688万2千円

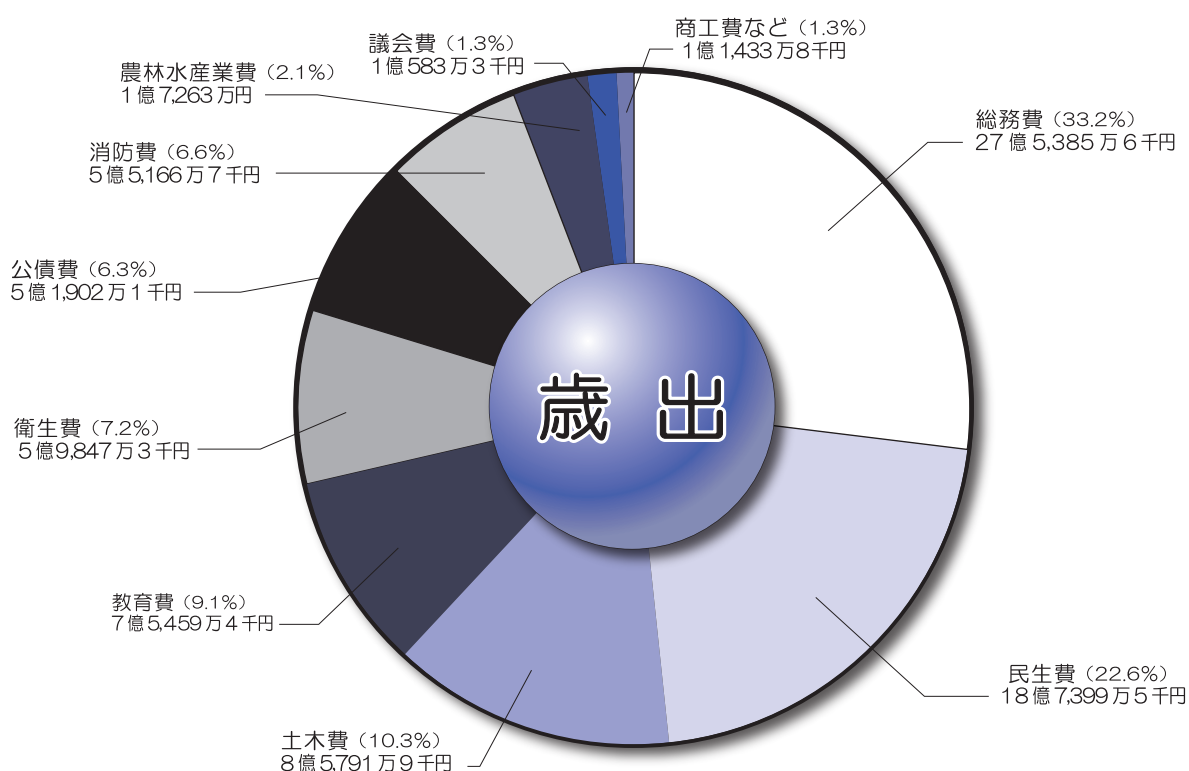
*水道事業会計の収入不足については、損益勘定留保資金などにより補っています。

まち財政運営は健全

平成27年度

平成27年度 一般会計 歳出

83億232万6千円



平成27年度 特別・企業会計決算

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引残額
国民健康保険特別会計	31億1,586万7千円	29億3,192万2千円	1億8,394万5千円
学校給食費特別会計	8,151万6千円	8,126万2千円	25万4千円
下水道事業特別会計	3億9,606万7千円	3億8,956万5千円	650万2千円
介護保険特別会計	15億8,151万5千円	15億1,074万7千円	7,076万8千円
後期高齢者医療特別会計	1億6,943万2千円	1億6,708万4千円	234万8千円
合計	53億4,439万7千円	50億8,058万円	2億6,381万7千円

9月 定例会 議案審議結果

平成28年9月定例会は、9月6日から9月15日までの会期10日間で開催されました。主な議題は、条例の一部改正3件、補正予算6件、決算認定7件、債権の放棄1件等を審議しました。また、一般質問は8人が登壇し活発な質問が展開されました。主な議案の審議結果は次の通りです。

条 例

■議案第44号 川島町税条例等の一部を改正する条例を定めることについて

地方税法等の一部改正に伴い、川島町税条例等の一部を改正するものです。
(賛成多数・可決)

■議案第45号 川島町国民健康保険条例の一部を改正する条例を定めることについて

所得税法の一部改正に伴い、川島町国民健康保険条例の一部を改正するものです。
(全員賛成・可決)

■議案第46号 川島町上水道事業給水条例の一部を改正する条例を定めることについて

水道料金を明瞭でわかりやすいものにするため、川島町上水道事業給水条例の一部を改正するものです。
(全員賛成・可決)

補正予算

■議案第47号 平成28年度川島町一般会計補正予算(第3号)

歳入歳出それぞれ5,605万7千円を増額するものです。

主なものは、道路橋梁費の追加、児童福祉費の追加等です。
(賛成多数・可決)

■議案第48号 平成28年度川島町国民健康保険特別会計補正予算

(第1号)

歳入歳出それぞれ6,921万6千円を増額するものです。

主なものは、予備費の追加等です。
(全員賛成・可決)

■議案第49号 平成28年度川島町下水道事業特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれ800万1千円を増額するものです。

主なものは、総務管理費の追加等です。
(全員賛成・可決)

■議案第50号 平成28年度川島町介護保険特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出それぞれ6,901万1千円を増額するものです。

主なものは、基金積立金の追加、償還金及び還付加算金の追加等です。
(全員賛成・可決)

■議案第51号 平成28年度川島町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれ34万8千円を増額するものです。

主なものは、繰出金の追加等です。
(全員賛成・可決)

■議案第52号 平成28年度川島町水道事業会計補正予算(第1号)

収益的支出のうち事業費用を274万円増額し、資本的支出のうち、建設改良費を6万4千円減額

するものです。
(全員賛成・可決)

決 算 認 定

■議案第53号 平成27年度川島町一般会計歳入歳出決算認定について
(賛成多数・認定)

■議案第54号 平成27年度川島町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
(賛成多数・認定)

■議案第55号 平成27年度川島町学校給食費特別会計歳入歳出決算認定について
(賛成多数・認定)

■議案第56号 平成27年度川島町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
(全員賛成・認定)

■議案第57号 平成27年度川島町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
(賛成多数・認定)

■議案第58号 平成27年度川島町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
(全員賛成・認定)

■議案第59号 平成27年度川島町水道事業会計決算認定について
(全員賛成・認定)

債権の放棄

■議案第60号 債権の放棄について
川島町水道会計事業会計規程第21条の規定により、不納欠損処理を行い水道料金未収金と分離して

いる債務のうち、回収が見込めないものを放棄するものです。
(全員賛成・可決)

人事

■議案第61号 教育委員会委員の任命について
教育委員会委員「深谷邦彦」氏の後任として、「及川三栄子」氏を任命するものです。
(全員賛成・同意)

■議案第62号 教育委員会委員の任命について
教育委員会委員「大野美寿代」氏の後任として、「猪鼻恵美子」氏を任命するものです。
(全員賛成・同意)

■請願第1号 ぐるっと川島巡回バスの運行変更に関する請願書
6月1日から、やすらぎの郷送迎専用となったぐるっと川島巡回バスの運行について、公共交通の観点から、従来どおりの途中下車可能な形に運行を戻してほしい旨の請願です。
(不採択)

請願

請願

請願

請願

各議員の賛否

(○は賛成、×は反対、－は議長を表しています。)

議案	議員氏名														議案結果		
	松原謙司	稲村美代子	小峯松治	遠山尚	新井悦子	栗岩輝治	爲水順二	飯野徹也	森田敏男	菊地敏昭	道祖土証	山田敏夫	小高春雄	石川征郎			
9月定例会 町長提出	議案第44号	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第45号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第46号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第47号	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第48号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第49号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第50号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第51号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第52号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第53号	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	議案第54号	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	議案第55号	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	議案第56号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	議案第57号	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	議案第58号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	議案第59号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	議案第60号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第61号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	議案第62号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
請願	請願第1号	○	○	×	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	○	不採択	

(※議員名は、議席順となっております。)

農地集積のモデル地区として平沼地区の道路改良を計画

●平成28年度川島町一般会計補正予算（第3号）について

問 農業振興費の観光農園推進事業費補助金について、ブルーベリー観光農園で実施ということだが、川島は、いちじくを推進している。いちじくの加工など、他の市町村でも取り組み事例がある。いちじくを推進していく、観光農園など必要だと思うが。

答 補助金を活用して加工品等の販売をやってみてはどうかといちじく組合にも提案したい。

問 農地費の測量業務委託料追加について、平沼地区内で測量を行う



栽培を推進しているイチジク

ということだが、今後大型機械が通れるような道路の整備をして行くということか。

答 飯島排水路の管理用道路を使い、大型機械がUターン出来るようにしたいと考えています。平沼地区を人・農地プランのモデル地区として、他の地区に対して集積を行えば道路が出来て、いい土地活用ができるというアピールも含めてお願いしました。

問 道路維持費の機械器具購入費について、除雪機の利用は庁舎の周囲だけか。

答 道路用として、除雪機2台の購入を予定しています。通学路や日陰で凍ってしまう場所など、原則は職員が対応しますが、学校周辺などは住民の方に応援をいただくこともあり得ます。

問 ふるさと納税について、歳入を700万円追加することだが、どの地域の人から寄付があるのか。

答 県内が多く、県外の方は、ふるさとチョイスというインターネットサイトからの寄付が多くなっています。

問 農業振興費の消耗品費追加でアライグマの捕獲器具購入とあつたが、今年の捕獲頭数は何頭か。アライグマについて、住民への注意喚起をどのように行っているか。

答 アライグマの捕獲頭数については、平成27年度が98頭、平成28年度は8月31日現在で110頭と倍のペースで捕獲されています。住民の注意喚起については、捕獲器の貸出時に行っています。

●平成27年度川島町一般会計歳入歳出決算認定について

問 ふるさと納税について、平成27年度は寄付額より他自治体へ出て行く寄付額が多く、マイナスになっているというが、町の状況はどうか。

答 町へのふるさと納税の寄付額は2015年が71件、161万1



農地集積が進む平沼地区

千円、町民の方が町外へ寄付した額は、111件、516万6千円で、町の中で、税額が控除される額が、233万9,246円となります。72万8,246円のマイナスとなっております。

問 庁舎に雨水貯水槽が地下に埋設されていて、雨水を洗浄水として使用しているが、どのくらい利用できるのか。

答 雨水の貯水槽の再生可能量は100tです。水道の利用量を旧庁舎と新庁舎で比較すると3〜4月で約3割の削減ができています。

学校統合に伴い三保谷・八ツ保小学校のトイレ改修を計画

●平成28年度川島町一般会計補正予算（第3号）について

問 児童福祉費の庁用器具とは。

答 来年度開設予定の子育て支援施設の授乳室用のオムツ交換台や相談室の受付カウンター等と利用者のおもちゃ購入が主です。

問 三保谷・八ツ保小学校のトイレの改修とは。

答 統合小学校の改修工事で、男女トイレの入り口の区分化とドラ



改修予定の三保谷小学校のトイレ

イ化も含め、臭気対策も行います。

問 子育て支援施設のグラウンドの雨水がはけないと聞いているが。

答 グラウンド南側にたまるので、9月6日にU字溝に3箇所穴を開けて雨水枡を設置しましたが、何箇所か雨水が残っていたので、今後砂利入れ等に対応したいと思えます。

問 中学生学校生活等意識調査（QU）とは。

答 QUテストは学級生活の不満や孤立感が確認され、いじめの早期発見にもつながると考えられることから、これまで各学校で年に1回保護者負担で実施していましたが、認知を早めいじめ防止につながる観点から、2回目を公費で助成したいと考えます。

問 8月23日の東松山の都幾川河川敷での事件を受け教育長の見解は。

答 今回の事件は、対岸の火事ではなく、自分のことと受け止め、

今後は川島の児童生徒が前向きに夢と目標をもって生活できるように取り組みを継続していき、比企のネットワークを活用して教育長同士等で連携を深め、さらに地域全体の問題として対応していきま

●平成27年度川島町一般会計歳入歳出決算認定について

問 放課後児童クラブ「かっぱくらぶ」の児童数が一番多いのに補助金が少ない理由は。

答 国・県の基準により、人数が一定数を超えると、学童保育の補助金は減額されてしまいます。今後状況を精査して対応を考えます。

問 県の健康長寿のモデル事業補助金がなくなった場合は。

答 モデル事業の筋力アップは、参加者平均4・7歳若返った結果がでており、補助金がなくなった後も引き続き実施していきたいと考えています。

問 今後の学校給食の運営方法は。



かっぱくらぶの活動風景

答 管理業務は直営で、調理業務を民間業者に委託できないか検討していますが、現業職員も在籍していることから、慎重に対応したいと考えています。



町の考えを問う

町政一般質問要旨 9月14日、15日に一般質問が行われました。

※一般質問の内容は各質問議員によって編集されています。

栗岩 輝治 議員

- ・川島インターチェンジ南側地区開発事業と川島町の農業施策について
- ・八幡団地内の下水道の不具合について
- ・町営住宅の建設について
- ・生活保護制度及び社協の役員人事について
- ・学校と私塾の連携による補充学習の実施について

小峯 松治 議員

- ・教育について
- ・広報・広聴について

松原 謙司 議員

- ・農業用水路（用水路・排水路）の管理について
- ・農業の6次産業化の取り組みについて
- ・子どもの携帯電話、スマートフォンの使用ルールについて

道祖土 証 議員

- ・川島インターチェンジ南側地区開発について
- ・町道3052号線について

稲村 美代子 議員

- ・健康づくりの取り組みについて
- ・一時保育とリフレッシュ事業について
- ・協働のまちづくりについて

菊地 敏昭 議員

- ・町の安全安心確保について
- ・道路交通網について
- ・川島町まち・ひと・しごと創生総合戦略について

飯野 徹也 議員

- ・川島町地域防災計画とその活用について
- ・地域水道ビジョンについて
- ・平成27年12月定例会の一般質問のその後について
- ・庁舎新築工事本体工事、付属関連工事について

新井 悦子 議員

- ・高齢者肺炎球菌ワクチン定期接種について
- ・B型肝炎ワクチンの定期接種について
- ・食品ロス削減の取り組みについて
- ・育児に積極的な祖父母を応援する取り組みについて

問 落合橋から圏央道までの69haも大型開発が進行しています。農地の転用により、土地改良区へ加入する農家への負担増が予想されるが。

答 農政産業課長 今回の開発で土地の減少率は4%とされ、工事費及び維持管理費については脱退時の決済金で賄われますので、残された農家への負担増は生じません。

答 副町長 開発規模は、圏央道沿線では、大規模なものであり、県との協議も大変難しい案件ですが、今後、地権者協議会、開発事業パートナー、町の3者で協力して、事業の早期実現を目指してまいります。

問

インター南側開発69haで残された農家への影響は

答

脱退時の決済金での対応で負担増はありません

栗岩 輝治



インター南側開発地域

問 大雨時の八幡団地内の下水道管の不具合対策は、どのようになっていますか。個人宅の最終枘との接続部分の侵入水対策の工事費用は町の負担ですか。

答 上下水道課長 下水道管内のカメラ調査を实地し、管内への油脂類の付着、取付管及び宅地内最終枘からの侵入水が確認されました。下水道本管、取付管及び宅地内最終枘の補修工事は、町が実施します。

問 町営住宅の建設の考えは無いか。不慮の事故や災害時での臨時的住居、若い世代への低家賃住宅が望まれる。比企管内では、町営、県営住宅の無い町は、川島町と吉見町だけだ。

答 まち整備課長 災害時のみの住宅建設は、非効率です。若者向けの定住促進策としては、空家を安価で提供し、有効利用していただくことも考えます。